経営学部令和8年度第3クォーター定期試験時間割表

＜専門科目＞

時限		専門科目名	教員名	定期試験日時		試験時間	定期試験教室	備考（対面以外持込みの可否）
月3	月4	実践簿記4	玉野・村上*	11月30日（月）	3限	80分	Ⅰ206、Ⅰ310、Ⅵ501	電卓（計算機能のみの物）のみ持込み可
月3	水1	Entrepreneurial Global Strategy	戸梶					レポート
水1	水2	外国書講読（安間Ⅰ）	安間					レポート
水3	水4	高度教養セミナー経営学部(ビジネスリーダーとの議論と対話)	吉田 （東京六甲クラブ）*					レポート
水3	水4	Introduction to Management	JACKSON*					期末試験・課題はなく、授業内小テストとグループ課題
木3	—	経営学入門演習	西村(幸)	11月25日（水）	1限	60分	Ⅰ215	持込み不可
金3	金4	グローバル企業へのタックス・コンサルティング	清水 （EY税理士法人）*					プレゼンテーション
金3	金4	高度教養セミナー経営学部（グローバル企業へのタックス・コンサルティング）	清水 （EY税理士法人）*					プレゼンテーション
金4	—	ビジネス価値共創	國部他					レポート

定期試験受験に際しての主な注意事項

① 上の表では経営学部の専門科目の定期試験について記載しています。期末試験方法がレポート提出等の場合は、BEEF＋等を通じて各自で確認してください。

② 試験室及び座席表（全席指定）は前日までに各授業科目のBEEF＋/Google Classroom等に掲載します。
また座席表は試験前に試験室入口付近にも掲示します。

③ 経営学部Webサイトでも注意事項等の詳細を必ず確認のうえ、受験してください。　経営学部Webサイト：https://b.kobe-u.ac.jp/ugrad/teikishiken/

④ 試験室への持ち込みについては上の表に記載のとおりです。変更があった場合は経営学部Webサイトで通知するので注意してください。
（他学部の科目は当該学部のWebサイト等で確認してください。）

⑤ 受験の際、**学生証**を携帯していないと受験できません。万一忘れた場合は、証明書自動発行機で仮受験票を発行して試験室に持参してください。

⑥ 鉛筆、消しゴム、特に持ち込みを許可された物以外は、ペンシルケースも含めすべて鞄の中に入れ所定の場所に置いてください。
なお、携帯電話、腕時計型端末は、電源を切って鞄の中に入れてください。また時計として使用することもできません。

⑦ 経営学部の試験時間は80分又は60分です。各科目の試験時間は上の表に記載のとおりです。

⑧ 試験開始20分経過後、受験者の入室を認めません（**入室限度**）。

⑨ 経営学部では、定期試験時の**途中退出を禁止**しています。試験時間終了後、各教室の試験監督が答案用紙の回収を終了し指示を出すまでは、指定された座席を離れないようにしてください。

⑩ 答案用紙は白紙でも一切持ち出さないこと。答案用紙を持ち出した場合は、理由の如何にかかわらず**その科目は無効**になります。

⑪ **カンニング等の不正**が発覚したときは、経営学部生は前期履修科目すべての成績が無効となり、次の定期試験の受験も認められない場合があります。
また、保護者等に通知のうえ、特に悪質な場合は氏名を公表します。他学部生は所属学部の規則に従うこと。

⑫ 試験終了後は静粛に退室すること。

＊ 経営学部試験科目に日程等変更があった場合は、経営学部Webサイトで通知するので注意してください。
＊ 交通機関が大幅に乱れた場合には、試験開始を遅らせて実施することがあるので、試験の入室時間に間に合わない時も念のため登校 してください。
＊ 法学部・経済学部等の他学部科目を受験する場合は、必ず当該学部の掲示板で日程・注意事項等を確認してください。

法学部Webサイト https://www.law.kobe-u.ac.jp/ungr/student-basic-ungr.html
経済学部Webサイト https://www.econ.kobe-u.ac.jp/exam-and-report-undergrad/